

ここが聞きたい!

いっぱん

石原武志 議員

全国消防操法大会出場に対し 支援の考えは

町長 必要な予算措置をしたい



問 消防団員の確保等について問う。合併以来初の全国大会出場に対する所感は、団員確保に対する管理者としての考えは、団員を抱える民間事業者への対応、及び消防団協力事業所表示制度の現状についてはどうか。

答 県操法大会において鳥上分団入賞、阿井分団が優勝・連覇を果たした。合併後初の快挙、全国大会出場は準備も含め必要な予算措置をしたいと考える。消防団組織の維持や団員の確保はきわめて大事であり地方交付税で経費は基準財政需要額で措置されるが、制度上の改善で地域の消防団活動が充実できるよう、要望している。提案は団本部

問 消防団員の確保等について問う。合併以来初の全国大会出場に対する所感は、団員確保に対する管理者としての考えは、団員を抱える民間事業者への対応、及び消防団協力事業所表示制度の現状についてはどうか。

答 県西部で記録的な豪雨災害が発生した。当町も2日間で降水量が200ミリを超えた。気象条件の変化でピンポイントに集中豪雨が襲ってくる。雨雲情報等を注視し打開策を講じる必要を感じる。避難場所や勧告・指示、タイミングの調整もある。たとえば避難指示の発動の遅れで避難中多くの死亡者が出て、現在も裁判中と聞く。不足の事態に備え万全の対策を考える。新聞報道の県西部でも公民館単位で避難訓練を行った所が大変良い結果が出たとの事例もある。町内全体で災害対策、体制づくりが必要であると考

と協議をしながら進めたい。現在6社の協力事業所登録があるがさらに増やすべく実行したい。

問 次に災害・災害対策について。この夏「いまだかつて体験したことのない大雨・豪雨が石見部を襲った。こうした非常時災害予防対策について現状はどうか。

答 情報ネットワークの運営と利用について、総務省スマートタウン事業が決定しているが、利用促進・事業拡大の具体的施策は、専任職員の配置や関連機関との連携策について、現状を踏まえどのように進めるか。

快挙・県操法大会連覇・来年は全国大会へ!